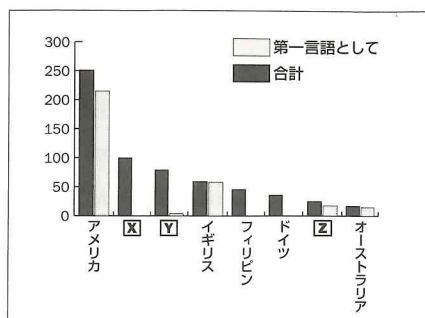


主要国における英語話者の数



1 How many people around the world speak English? And how many consider English their first language? Looking at the census data of various countries, we can see that the greatest percentages of English speakers who consider English their first language are in the U.S. (215 million first-language speakers out of 250 million total), the UK (58.1 million out of 59.6 million total), Canada (17.6 million out of 25.2 million total), and Australia (15.0 million out of 17.3 million total). The large number of non-native English speakers in the U.S. (those for whom English is not their first language) is most likely a result of increasing immigration from Latin American countries, in which Spanish is the main language. Most major services in the U.S. are now offered in both English and Spanish. Canada has a large French-speaking population, many of whom consider English their second language.

2 India appears to have the largest population of any country for whom English is a second (65 million) or third (35 million) language. The Philippines and Germany count 45.9 million and 36 million non-native speakers, respectively, but less than 300,000 native speakers. Most surprisingly, the data on Nigeria shows 79 million non-native English speakers, making it third in the world. However, this may not necessarily be accurate: the research counts speakers of Nigerian Pidgin as English speakers. Nigerian Pidgin contains elements of English, but would probably be difficult to understand for many native speakers. With this example in mind, we can come up with various reasons that there are many more people speaking English as a second or third language than other languages.

【訳】 1 世界中で何人の人が英語を話しているだろう。そして、何人の人が英語を第一言語と考えているだろう。さまざまな国の国勢調査のデータを見ると、英語を話す人の中で英語を第一言語と考えている人の割合が最も大きいのは、アメリカ(計2億5,000万人のうちの2億1,500万人が第一言語話者)、イギリス(計5,960万人のうちの5,810万人)、カナダ(計2,520万人のうちの1,760万人)、オーストラリア(計1,730万人のうちの1,500万人)であることがわかる。アメリカで英語を母語としない話者(英語が第一言語ではない人々)の数が多くは、十中八九、ラテンアメリカ諸国からの移民が増えている結果であるが、それらの国ではスペイン語が主要言語である。現在、アメリカの主要なサービスのほとんどは、英語とスペイン語の両方で提供されている。カナダでは多くの人がフランス語を話していて、彼らの多くは英語を第二言語と考えている。

2 インドは、英語を第二言語とする人(6,500万人)または第三言語とする人(3,500万人)が、あらゆる国の中で最も多いようである。フィリピンとドイツで、母語としてではなく(英語を)話す人はそれぞれ4,590万人、3,600万人を数えるが、(英語を)母語とする人は30万人未満である。最も驚くべきことは、ナイジェリアに関するデータが、英語を母語としない話者が7,900万人いるのを示しているということで、これは世界第3位となっている。しかし、このことは必ずしも正確ではないかもしれない。その調査がナイジェリア・ピジン語を話す人を英語話者として数えているからだ。ナイジェリア・ピジン語は英語の要素を含んでいるが、多くの(英語を)母語とする話者にとって、おそらく理解することは難しいだろう。この例を考慮して、英語を第二、第三言語として話す人が他の言語に比べてずっと多いことのさまざまな理由を考えることができる。

グラフの要素を文章から確定する

問1: グラフのXとZは何を表しているか。

X【表】

・英語話者はアメリカに次いで多い(約100百万人)が、第一言語とする者はほとんどいない。

【文章】12～13行目

・「英語を第二言語(65百万)、第三言語(35百万)とする者(〔合計〕－〔第一言語〕)の数が最大」

▶ よって、Xはインド。

Z【表】

・合計25百万前後、うち半分以上が第一言語話者。

【文章】5～6行目

・「25.2百万のうち17.6百万が第一言語話者」

▶ よって、Zはカナダ。

選択肢の正誤を素早くスキャンする

問2: 文章内容に一致しないものはどれか。

【文章】6～9行目

・「アメリカで英語を母語としない話者が多いのは、十中八九、ラテンアメリカからの移民増加の結果だ」

▶ ①「ラテンアメリカから多くの人がカナダに引っ越した」が一致しない。

筆者の意図を文章から推測する

問3: ナイジェリアの英語について筆者はどう考えているか。

【文章】15～19行目

・「ナイジェリア・ピジン語は英語の要素を含むが、多くの母語話者にはおそらく理解できない」

これが言い換え

▶ ①「他の国々で話されている(一般的な)英語と同じではない」

続く話題を予測する

問4: 最終段落に続く話題は何か。

【文章】19～21行目

・「英語を第二、第三言語として使う人が多い理由」

▶ ④「世界中で英語が使われている背景要因を列挙する」

問1

グラフ要素の確定

In the graph, "X" and "Z" stand for 33.

① Canada and India

② India and Canada

③ India and Nigeria

④ Nigeria and Canada

【訳】 グラフのXとZは33を表している。

① カナダとインド

② インドとカナダ

③ インドとナイジェリア

④ ナイジェリアとカナダ

▶ カナダは1.5から英語を話す25.2百万人中、17.6百万人が第一言語として話していることがわかるので、Zがそれに当たる。インドは1.12の65百万人と35百万人を足すと1億人になり、Xが当てはまる。なお、ナイジェリアは1.15から79百万人いることがわかり、また世界3位とも言っており、Yに相当する。よって、XとZはインドとカナダという組み合わせになる。

問2

素早い情報検索と正誤判断

According to the passage, which statement is NOT true? 34

① In the Philippines, English is spoken by more than 40 million people.

② Large numbers of people from Latin American countries have moved to Canada.

③ Not everyone in the U.S. can speak English well.

④ 35 million Indians speak at least two languages other than English.

【訳】 本文によれば、正しくないのはどれか。34

① フィリピンでは、英語は4,000万人以上の人々によって話されている。

② ラテンアメリカ諸国出身の多くの人はカナダへ引っ越した。

③ アメリカのすべての人が上手に英語を話せるわけではない。

④ 3,500万人のインド人は英語の他に少なくとも2つの言語を話す。

▶ 表と文章全体から、選択肢に該当する部分を素早く検索する。「正しくない」ものを選ぶことに注意する。

選択肢の研究

▶ ① 11.13～15、「フィリピンでは(母語としてではなく)英語を話す人は4,590万人を数える」とある。

▶ ② 11.6～9から、ラテンアメリカ出身の人々が移住したのはカナダではなくアメリカとあるので、正しくない。

▶ ③ 11.9～10、「アメリカの主要サービスのほとんどは英語とスペイン語で提供されている」から、スペイン語しかわからない人々が相当数いると推測でき、正しい。

▶ ④ 11.13にある35百万人という数は、英語を第三言語として話す人を示している。これらの人々は「英語以外に少なくとも2つの言語(第一と第二)を話す」ので、正しい。

問3

筆者の意図の推測

How does the writer feel about English in Nigeria? 35

① It is not the same language spoken in other countries.

② Proper English has not been taught very well in schools.
③ The data on English speakers is very reliable.
④ The number of speakers will probably increase in the next census.

【訳】 ナイジェリアにおける英語について、筆者はどう感じているか。35

① 他の国々で話されているものと同じ言語ではない。
② 正式な英語が学校で十分に教えられてこなかった。
③ 英語を話す人に関するデータはとても信頼できる。
④ 次の国勢調査では、話す人の数はおそらく増えるだろう。

▶ ナイジェリアにおける英語についての筆者の考えは1.16以下にある。推量を表すmay notやwouldなどに筆者の「考え、感じ方」が表されている。

選択肢の研究

▶ ① 1.18の「(ナイジェリア・ピジン語は)英語を母語とする話者にとって理解することは難しいだろう」から「一般的に通用する英語ではない」と考えていると判断する。

▶ ② 筆者の考えとして推測はできるが、英語教育に関する言及がなく、根拠が薄い。

▶ ③ 1.16の「必ずしも正確ではないかもしれない」との言及から、「信頼できる」とは考えていないことがわかる。

▶ ④「次の国勢調査」については言及されていない。

問4

続く話題の予測

The last paragraph of this passage would most likely be followed by a paragraph which 36.

① evaluates whether elements of English are contained within Nigerian Pidgin

② explains the ways in which other languages are superior to English

③ indicates results of surveys on languages other than English spoken in the United States

④ lists some of the factors behind the use of English around the world

【訳】 おそらく36 段落がこの英文の最終段落の次に来るだろう。

① 英語の要素がナイジェリア・ピジン語に含まれるかどうかを判断する

② 他の言語が英語よりも優れている点を説明する

③ アメリカで話されている英語以外の言語の調査結果を示す

④ 世界中で英語が使われている背景要因をいくつか列挙する

▶ 最終段落の内容から次段落の展開を予測する。最終文「英語を第二、第三言語として話す人が多い理由を考えることができる」に合う内容かどうかポイント。

選択肢の研究

▶ ①「英語の要素がナイジェリア・ピジン語に含まれるかどうか」の答えは1.17～20ですでに述べられているので、不適。

▶ ②「他の言語よりも英語を話す人の方が多く存在する理由」を、「他の言語が英語よりも優れている点」で説明することは不自然なので、不適。

▶ ③ 最終段落最終文の内容に合わないで、不適。

▶ ④「世界中で英語が使われている背景要因」は最終文「英語を第二、第三言語として話す人が他の言語よりも多いことの理由」を言い換えている。よってこれが正解。

語句・表現		
1.1 consider A B 「AをBと考える」	1.13 the Philippines 「フィリピン」	問2 passage 「(文章などの) 一節」
1.2 first language 「第一言語」	1.13 count ~ 「~の数になる」	問2 statement 「記述」
1.2 census 「国勢調査」	1.14 respectively 「それぞれ」	問20 large numbers of ~ 「たくさん
1.2 various 「さまざまな」	1.14 less than ~ 「未満」	の~」
1.4 A out of B 「B (数字) のうち のA (数字)」 e.g. nine out of ten 「10のうちの9、ほぼ」	1.15 surprisingly 「驚くべきことに」	問20 not everyone ~ 「すべての人 が~というわけではない」(部 分否定)
1.6 non-native English speaker 「英語を母語としない話者」	1.16 not necessarily ~ 「必ずしも ~ではない」(部分否定)	問20 other than ~ 「~以外に」
1.7 those 「人々」	1.17 accurate 「正確な」	問30 reliable 「信用できる」
1.8 most likely 「たいてい、十中 八九」	1.17 research 「調査」	問40 evaluate 「判断する」
1.8 result 「結果」	1.17 count A as B 「AをBとして 数える」	問40 explain 「~を説明する」
1.8 increasing 「増加している」	1.17 Nigerian Pidgin 「ナイジェリ ア・ビジン語」	問40 (be) superior to ~ 「~よりも優れている」
1.8 immigration 「移住、入植」	1.18 contain 「含む」	問40 indicate 「示す」
1.8 Latin American 「ラテンアメ リカ (中南米) の」	1.18 element 「要素」	問40 list 「一覧にする、列挙する」
1.9 major 「主要な、大きな」	1.18 probably 「たぶん、おそらく」	問40 factor behind ~ 「~の背景要因」
1.9 offer 「提供する」	1.19 come up with ~ 「~を思い付く、~を考え出 す」	
1.10 population 「人口」	問1 stand for ~ 「~を表す」	
	問2 according to ~ 「~によれば」	

【別冊】復習ナビブック問題 解答

★ 解答の後のカッコは英文素材の出典箇所、⇒は文法項目のナビブック参照ページを示しています。

- 1

1. ④ (第3問B- Risa の1回目の発言第5文)
⇒ p.26 5

2. ③ (第3問B- Ryo の発言第1文) ⇒ p.26 3

3. ② (第2問B- 問3) ⇒ p.24 4

4. ② (第3問B- Ryo の発言第3文)

5. ③ (第3問B- Risa の1回目の発言第2文)

6. ① (第2問A- 問1)

7. ④ (第3問B-Ryo の発言第5文)
- 2

1. (Looking at the census data of various countries, we can see that the greatest percentages of English speakers) who consider English their first language are (in the U.S., and UK.) (第4問A- 第1段落第3文) ⇒ p.20 2

2. (Although he knows nothing about the accident, he) speaks as if he had been (there.) (第2問A- 問2) ⇒ p.32 6

3. (The topic for this week's "Opinions Now" column is) whether students should be allowed to use (electronic dictionaries in class.) (第3問B- Editor の1回目の発言第1文) ⇒ p.26 3、p.36 2
- 3

① (英文の訳は第3問B- May の発言参照)
【選択肢訳】

② 「学生の中には、使い方が複雑すぎるので、電子辞書を正しく使うことを難しく感じる者もいる」

③ 「多くの教師は、電子辞書のようなタイプの辞書が好きではないので、その使い方を学生に教えない」

④ 「多くの教師は、英語の嫌いな学生に電子辞書を使うことを勧める傾向がある」
- 4

① (英文の訳は第3問A- 問1 参照)
【選択肢訳】

① 「人が見る夢の多くはREM 睡眠中のものだ。」

② 「夢を覚えている頻度については、人による違いがほとんどない。」

③ 「科学者たちは、全ての人が夢を見るということに疑問を持っている。」

④ 「夢の生理学的機能は、夢を覚えていることの能力に大きな影響を及ぼす。」

問1 情報検索と正誤判断

What is true about Monkey Maya Adventures? 37

- ① It attracts people who are interested in ocean species.
 ② It consists of many marine biologist volunteers.
 ③ It doesn't accept the same guest twice.
 ④ It has tens of branch offices in Australia.
- 【訳】 モンキー・マヤ・アドベンチャーズについてあてはまるものは何か。 37
- ① 海洋生物に関心のある人々を引きつける。
 ② 多くの海洋生物学者のボランティアで構成されている。
 ③ 同じ客は二度と受け入れない。
 ④ オーストラリアに何十もの支店がある。

選択肢の研究

- ▶ ① Ⅱ.2～3「人間に友好的なイルカが多くいる」に一致。
 ▶ ② Ⅱ.8, 18 から、海洋生物学者が1名以上いることは確かだが、数が多いか、またボランティアかどうかはわからない。
 ▶ ③ Ⅱ.1～2に「一生一度のこの機会をお見逃しなく」とあるが、「同じ客は二度と受け入れない」という意味ではない。
 ▶ ④ 「支店があるかどうか」は書かれていないため、不一致。

問2 条件に合わせた計算

If your friend signs up for one of the packages at your suggestion, you can apply for the Dolphin Adventure at the cost of 38 Australian dollars by saying, "I'm looking at the advertisement," on the phone.

- ① 300 ② 340 ③ 360 ④ 390

【訳】 あなたの友人があなたの勧めでパッケージの1つに申し込みば、あなたは電話で「広告を見ているのですが」と言うことで、ドルフィン・アドベンチャーを 38 豪ドルで申し込める。

- ▶ パッケージ1のドルフィン・アドベンチャーは400豪ドル。Ⅱ.24～25より、紹介した友人が同社のパッケージに申し込むことで、50豪ドル引かれるので350豪ドルとなる。さらに、Ⅱ.22～23より、広告を見たと言うことで10豪ドル値引きとなるので、最終的には350 - 10 = 340豪ドル。

問3 条件による情報の絞り込み

If a family of five wants to apply for the Dolphin Adventure tour, 39.

- ① the tour company will prepare a larger boat for them
 ② they cannot put everyone's name on the waiting list
 ③ they have priority to make tour reservations through a toll free call
 ④ they will not be able to reserve a tour for their whole family if there are already other applicants

【訳】 5人家族の世帯がドルフィン・アドベンチャーツアーに申し込みたければ、39。

- ① ツアー会社はその家族のために、より大きなボートを用意するだろう
 ② 家族全員の名前をキャンセル待ち名簿に載せることはできない
 ③ フリーダイヤルを使って優先的に予約できる権利がある
 ④ すでに他の申込者がいれば、家族全員分のツアーを予約できないだろう

選択肢の研究

- ▶ ① 「ボートの大きさ」に関する記述はない。
 ▶ ② キャンセル待ち名簿に制限を設けたとの記述はない。
 ▶ ③ フリーダイヤルを使う優遇に関する記述はない。
 ▶ ④ 催行人員の上限は5人のため、先に1人でも予約が入っているとツアーを予約できない可能性がある。よって正解。

問4 情報検索と正誤判断

This advertisement suggests that 40.

- ① all tour participants must listen to the lecture
 ② customers buying any package can receive a T-shirt
 ③ people who apply alone cannot receive a discount
 ④ there is additional discount information on the website
- 【訳】 この広告が示しているのは、40 ということだ。
 ① ツアー参加者は全員、講義を聞かなければならない
 ② どのパッケージを購入しても、客はTシャツを受け取ることができる
 ③ 一人で申し込んだ人は割引を受けることができない
 ④ ウェブサイトに追加の割引情報がある

選択肢の研究

- ▶ ① Ⅱ.13より「パッケージ2は導入講義がない」ので、不一致。
 ▶ ② Ⅱ.10, 13, Ⅱ.17～18より「すべてのパッケージでTシャツがもらえる」ことが読み取れるので、一致。
 ▶ ③ Ⅱ.22「広告を見たと言えば10豪ドル値引き」より、不一致。
 ▶ ④ 「追加の割引情報」に関する記述はないので、不一致。

【訳】 イルカと泳ごう！

オーストラリア西部に在る間に、この一生一度の機会をお見逃しなく。ここモンキー・マヤ・アドベンチャーズでは、人間の友達と一緒に楽しく時を過ごす、おとなしくて友好的なイルカがたくさんいます。ですから今すぐ私たちのパッケージにお申し込みください！（お値段、スケジュール、観察できる動物種についてのさらなる情報をご希望の方は、私どものサイト、www.tursiopstruncatus.comへお越しください）

パッケージ1：ドルフィン・アドベンチャー（初心者にも最適！）

このパッケージは次のものを含みます：

- 熟練した海洋生物学者の講義 ● 3時間のイルカとの水泳
 ● おみやげのTシャツ（トレーナーは10ドル追加で入手可能）
 お1人様400豪（オーストラリア）ドル

パッケージ2：ドルフィン・エクスペリエンス

このパッケージは、導入講義を除いて、ドルフィン・アドベンチャーと同じです。また、イルカと泳ぐ時間も1時間のみです。お1人様300豪ドル

パッケージ3：デラックス・ドルフィン・エンカウンター

このパッケージはドルフィン・アドベンチャーと同じですが、熟練した海洋生物学者との4時間の船旅も含まれます。自然の生息地にいるイルカやコククジラ、ザトウクジラをご覧ください！
 お1人様500豪ドル

特別提供！ この広告を見たと言って、ドルフィン・アドベンチャーかデラックス・ドルフィン・エンカウターのいずれかのパッケージでの、10ドルの値引きをお受けください！

私どもの会社をご友人にお勧めください。もしご友人が申し込まれますと、どのパッケージも50ドル引きでご購入いただけます。みんなが得をします！—ご友人はすばらしい時を過ごし、あなたも私どもの高級パッケージの1つで大きな値引きを受けられるのですから！（ご家族やご友人用にこの広告がさらにご入り用の際は、ただwww.tursiopstruncatus.comへ行き、必要なだけ部数を印刷してください。）

私たちはこれらのツアーを1日に2回、火曜日から日曜日まで実施しています。各ツアーの催行人員は2名から5名までです。各ツアーのお客様が5名になりましたらお申し込みの受付を停止することもございますが、キャンセル待ち名簿にお名前をお載せすることはできます。ご了承くださいませ。

団体人数が5名を超える場合や、これらのツアーについてご不明な点がありましたら、お気軽にお電話ください。

選択肢の正誤を素早くスキャンする

問1：モンキー・マヤ・アドベンチャーズについてあてはまるものはどれか。

【選択肢】

- ▶ ① 「海洋生物に関心がある人々を引きつける」
 【広告】2～3行目
 ・「友好的なイルカが多くいる」

設問文の条件に合わせた計算をする

問2：紹介した友人がパッケージに申し込み、自分が電話で広告を見ていると伝えたと、ドルフィン・アドベンチャーにいくらで申し込めるか。

【選択肢】

- ▶ ② 「340ドル」
 【広告】24～25、22～23行目
 ・「友人が申し込みば、パッケージを50豪ドル引きで購入可能」
 ・「この広告を見た」と言えば、ドルフィン・アドベンチャーを10豪ドル値引き
 ・400 - 50 - 10 = 340豪ドル

設問文の条件で情報を絞り込む

問3：5人家族がドルフィン・アドベンチャーに申し込むときには何かがあるか。

【選択肢】

- ▶ ④ 「他の申込者がいれば家族全員分のツアーを予約できないだろう」
 【広告】29～31行目
 ・「催行人数は最大5人」
 ・「各ツアーは、5名に達したら受付を停止することがある」

選択肢の正誤を素早くスキャンする

問4：広告が示すものはどれか。

【選択肢】

- ▶ ② 「どの」パッケージでも、Tシャツを受け取ることができる」
 【広告】10, 13, 17～18行目
 ・「おみやげのTシャツ(を含む)」
 ・「導入講義を除いてドルフィン・アドベンチャーと同じ」
 ・「ドルフィン・アドベンチャーと同じだが、船旅を含む」

語句・表現

問1 be true about ～「～にあてはまる」

問10 attract 「引きつける、集める」

問10 species 「種」

問10 consist of ～「～で構成される」

問10 marine biologist 「海洋生物学者」

問10 accept 「受け入れる」

問10 tens of ～「何十もの」

問10 branch office 「支店、支社」

問2 sign up 「申し込む」

問2 suggestion 「勧め、提案」

問2 apply for ～「～に申し込む」

> application 「申し込み」

問2 at the cost of ～「～の値段で」

問30 prepare 「用意する」

問30 waiting list 「キャンセル待ち名簿」

問30 priority 「優先権、優先すること」

Swim With the Dolphins!

While you are in Western Australia, don't miss out on this once-in-a-lifetime opportunity. Here at Monkey Maya Adventures we have a large population of gentle, friendly dolphins who enjoy spending time with human friends. So sign up for one of our packages now!

(For more information on prices, schedules, and visible animal species, visit us at www.tursiopstruncatus.com)

Package One: Dolphin Adventure (Great for Newcomers!)

This package includes the following:

- Lecture from a trained marine biologist
 ● Three hours' swim with the dolphins
 ● Souvenir T-shirt (sweatshirt available for \$10 extra)

\$400 Australian per person

Package Two: Dolphin Experience

This package is the same as the Dolphin Adventure, without the introductory lecture. Also, your swim time with the dolphins is only one hour.

\$300 Australian per person

Package Three: Deluxe Dolphin Encounter

This package is the same as the Dolphin Adventure, but also includes a four-hour boat-trip with a trained marine biologist. See dolphins, gray whales, and humpback whales in their natural habitats!

\$500 Australian per person

Special Offers!

Mention this advertisement and receive \$10 off either the Dolphin Adventure or Deluxe Dolphin Encounter packages!

問2 Recommend us to a friend, and if your friend signs up, you can get \$50 off any of our packages. Everybody wins!—your friend has a wonderful time, and you receive a big discount on one of our premium packages!

(If you would like extra copies of this advertisement to give to your family and friends, simply go to www.tursiopstruncatus.com and print as many copies as you need.)

We are running these tours twice a day, from Tuesday through Sunday. The group size for each tour is from two to five. We might stop accepting applications when we have five guests for each tour, though we can put you on the waiting list. Your understanding is greatly appreciated.

If your group has more than five members, or if you have any questions about these tours, please feel free to call us.

問30 reservation 「予約」

問30 toll free call 「フリーダイヤル通話」

問30 reserve 「予約する」

問30 applicant 「申込者、応募者」

問40 discount 「割引」

問40 additional 「追加の」

1.1 miss out on ～「～を見逃す」

1.1 once-in-a-lifetime 「一生に一度の」

1.2 opportunity 「機会」

1.2 population 「個体群、人口」

1.5 visible 「目に見える」

1.6 newcomer 「初心者、新人」

1.7 include 「含む」

1.7 following 「次の(もの)」

1.8 trained 「熟練した」

1.10 souvenir 「おみやげ」

1.11 per person 「1人あたり」

1.12 experience 「経験、体験」

1.18 humpback whale 「ザトウクジラ」

1.19 habitat 「生息地」

1.21 special offer 「特別提供」

1.22 mention 「言及する」

1.22 either A or B 「A か B いずれか」

1.24 recommend 「推薦する」

1.25 win 「勝つ、得をする」

1.26 premium 「高級な」

1.27 copy 「複写、～枚[部、冊]」

1.28 print 「印刷する」

1.29 run 「実施する、営業する」

1.29 group size 「催行人数」

1.32 appreciate 「感謝する」

1.33 more than ～「～を超える」

1.34 feel free to do 「気軽に～する」

- 1 Natasha picked up the pieces of broken glass from the floor and put them in a small red wooden box. She had just dropped the most expensive item in her collection. As she was wiping a fingerprint from the edge, it slipped out of her fingers and dropped to the cold concrete floor, shattering to pieces. Strangely enough, she wasn't even angry.
- 5 She just laughed. Easy come, easy go, she thought.
- 2 Fifteen or twenty years ago, she would have been screaming and crying. But today the collection of BC Cola goods was not even something she cared about all that much anymore. She was an adult with two children and a career. All those glasses and soda bottles and toys and things were what she cared about when she was young and carefree.
- 10 The glass was worth some money, but she could not even remember where she had bought it.
- 3 The day she bought that bright red box, however, was as clear in her memory as yesterday. Every month her father took her to the big Meadowlands Raceway Flea Market in his yellow pickup truck. He was looking for car parts and other machinery, but she knew she could score lots of BC Cola goods from the antique dealers who set up their tables at the market every third Sunday.
- 4 The flea market opened at 8:00 a.m., but most of the vendors set up their tables at least an hour before. The "early birds" were always the ones to find the best things. Showing up at the official opening time meant getting to see only about half of the treasures available that day. One time just a few months before she bought that box, she arrived with her father at 7:55. She saw someone holding a beautiful 1955 BC Cola toy truck, packaged in its original box. She wanted it so much, but someone else had beat her to it.

訳

1 ナターシャは、割れたガラスの破片を床から拾って、それを小さな赤い木の箱の中に入れた。2 たった今彼女は、自分のコレクションの中で最も高価な品を落としてしまったのだ。3 縁のところから指紋を拭いていたときに、そのガラスは彼女の指から滑り落ちて、冷たいコンクリートの床に落ち、粉々になってしまった。4 奇妙なことに、彼女は腹立たしい気持ちにさえならなかった。5 ただ笑っただけだった。6 簡単に手に入れたものは簡単に失われる、と彼女は思った。

2 15年か20年前だったら、彼女は大声をあげて泣き叫んでいたことだろう。2 しかし今では、BC コーラの製品のコレクションは、彼女がもうそれほど関心を持つものでさえなかった。3 彼女は、2人の子どもと仕事を持つ大人だった。4 ああいったグラスやソーダの瓶やおもちゃ、その他のものはすべて、彼女が若くて気楽だったときに関心のあったものだった。5 そのグラスはいくらのお金の価値はあったが、それをどこで買ったのかを思い出すこともできなかった。

段落要旨

1 ナターシャは自分のコレクションの中で最も高価なグラスをうっかり落として割ってしまったが、腹立たしくはなかった。

2 今は2人の子どもと仕事を持つ大人であり、昔のようにBC コーラの製品には関心がなくなっていた。

3 彼女は、若い頃、父親にフリーマーケットに車で連れて行ってもらっていたが、その時に買った赤い箱についての記憶は鮮明である。

4 フリーマーケットは朝8時からだったが、より早く来る人は一番いいものが手に入った。彼女には、開店直前に行ったために欲しいものを別の人に買われてしまった悔しい経験があった。

3 1 しかし、彼女がああ真赤な箱を買った日のことは、昨日のこのように彼女の記憶にはっきりと残っていた。2 毎月、父親が黄色の軽トラックで、彼女をメドウランズ・レースウェイの大型フリーマーケットに連れて行ってくれた。3 彼は、車の部品や他の機械類を探していたが、彼女は、毎月第3日曜日に市場でテーブルを並べる骨董品の業者から、たくさんのBC コーラの製品を手に入れることができることを知っていた。

4 1 フリーマーケットは午前8時に開いたが、物売りのほとんどは、少なくとも1時間前にテーブルを並べていた。2 「早起きの人」はいつも一番いいものを見つける人だった。3 公式の開店時間に現れることは、その日手に入る宝物のおよそ半分しか目にできないことを意味した。4 彼女がその箱を買ったわずか2、3か月前のある時、彼女は父と一緒に7時55分に着いた。5 彼女は、オリジナルの箱に梱包された美しい1955年物のBC コーラのおもちゃのトラックを抱えている人を見た。6 彼女はそれがとても欲しかったのだが、他の人が彼女の先を越してしまっていたのだ。

正解へのプロセス

▶ ナターシャがグラスを割った場面は第1段落で描かれている。

第2段落第2文

「しかし今では製品のコレクションにそれほど関心がなかった」

第2段落第3文

「今は子どもと仕事を持つ大人になった」

第2段落第4文

「グラスなどは、若くて気楽だったときに関心があったもの」

▶ 以上から「気楽ではない(=すべきことが増えた)大人」になったから、グラスが割れても動揺しなかった」と読み取れる。よって正解は④。

正解へのプロセス

▶ "early bird" 「早起きの人」は第4段落に出てくる。この意味がわからなくても、段落の内容を理解できれば解答できる。

第4段落第2文

「早起きの人」はいつも一番いいものを見つける」

第4段落第3文

「公式の開店時間に現れると、宝物の半分しか目にできない」

第4段落第4～6文

「開店5分前に来たとき、お目当ての品を他人が抱えているのを見た」

▶ 以上から②が正解。

語句・表現

- L1 pick up 「拾い上げる」
L2 wooden 「木製の」
L2 expensive 「高価な」
L2 item 「品、商品」
L3 wipe 「拭く」
L3 fingerprint 「指紋」
L3 edge 「縁」
L3 slip 「滑る」
L4 shatter 「粉々に割れる」
L6 scream 「叫ぶ」
L7 care about ～ 「～に関心がある」
L9 carefree 「気楽な、心配のない」
L10 worth ～ 「～の価値がある」
L13 flea market 「フリーマーケット」
L14 pickup truck 「軽トラック」
L14 machinery 「機械類」
L15 score 「手に入れる」
L15 antique 「骨董品」

- L15 dealer 「業者」
L17 vendor 「物売り」
L18 early bird 「早起きの人」
L19 show up 「現れる」
L20 treasure 「宝」
L20 available 「入手できる」
L22 package 「梱包する」
L23 beat ～ to it 「～の先を越す」
L25 shake 「揺さぶる」
L26 make a noise 「物音を立てる」
L26 grumble 「不平を言う」
L27 halfway to ～ 「～への途中で」
L28 signal 「合図を送る」
L28 exit 「出口」
L29 reply 「答える」
L30 nervously 「びくびくして」
L30 firmly 「固く、しっかりと」
L32 make it to ～ 「～に到着する」
L33 sprint 「全速力で走る」

- L34 gorgeous 「豪華な」
L35 guide 「ガイドブック」
L37 wallet 「財布」
L40 instantly 「即座に」
L40 situation 「状況」
L40 panicked 「パニックになった」
L42 report card 「成績表」
L43 deserve 「(～に) 値する」
L44 wrap 「包む」
L46 be stressed out 「疲れ切って」
L47 go a long way 「大いに役立つ」
L48 share 「共有する」
L49 have one's eye on ～ 「～に目をつける」
問40 be curious about ～ 「～について好奇心が強い」
問50 reward 「ほうび、報酬」
問50 inspire A to do 「Aを激励して～させる」

問1

問1 Natasha did not get upset when she broke the glass because 41

- ① she could not remember whose it was
② she did not think the glass was part of her collection
③ she had another one just like it
④ she had more important things to think about

訳 ナターシャがグラスを壊したときに動揺しなかったのは、41 からだ。

- ① 彼女はそれが誰のものであるか思い出せなかった
② 彼女はそのグラスを自分のコレクションの一部だと思っていなかった
③ 彼女はよく似たもう1つのグラスを持っていた
④ 彼女には考えるべきもっと重要なことがあった

解説 ①② グラスの所有者に関する記述は特になく、第1段落第2文に「自分のコレクションの中で最も高価な品」とあるので、不適。

③ 本文に言及がないので、不適。

④ 第2段落第2文「コレクションにはもうそれほど関心がない」、第4文「それらは若くて気楽だったときに関心があったもの」から、これが正解。

問2

問2 Why did Natasha think it was important to be an "early bird" at the flea market? 42

- ① So she could buy items at a cheaper price.
② So she could find special items before other people did.
③ So she could find the person who had bought the toy truck.
④ So she could have breakfast before shopping.

訳 ナターシャはなぜ、フリーマーケットでは「早起きの人」であることが重要だと思ったのか。42

- ① より安い値段で品物を買うことができるように。
② 他の人が見つける前に、特別な品物を見つけることができるように。
③ おもちゃのトラックを買った人を見つけることができるように。
④ 買い物の前に朝食を食べることができるように。

解説 ① 「品物の価格」に関する記述はないので、不適。

② 第4段落第2～6文から、これが正解。

③ 第4段落第5文で、ナターシャはおもちゃのトラックを買った人を見ており、その人を見つけるためというのは目的として不自然なので、不適。

④ 買い物の前に朝食を食べるかどうかにについての言及はないので、不適。

- 5 The Meadowlands Raceway was a 90-minute drive from her house. Normally her father was the one shaking Natasha to wake her for school, but on this Sunday she was up at 5:00, making as much noise as possible to get her father out of bed. He grumbled, put on a T-shirt, filled his coffee mug and started the yellow truck. Halfway to the Meadowlands, Natasha's father signaled to get off at an exit from the highway. "What are you doing?!" screamed Natasha. "I just thought I'd stop for some breakfast," replied her father, nervously. Natasha shook her head firmly. He stayed on the highway and decided to just get some donuts at the Raceway snack bar when he got there.
- 6 They made it to the flea market just before 7:00. Natasha didn't even look back at her father as she sprinted toward the antique vendors. The first thing she saw at Mr. Wokum's table was the gorgeous wooden red box from 1961 with a bright BC Cola logo on the side. It was in perfect condition. She had seen it in an antique guide with a value of \$50, but Mr. Wokum was asking \$20 for it. "Score!" she thought with a huge smile. She reached into her left pocket to take out her wallet, ready to spend her birthday money from her grandma. The wallet wasn't there. Then she reached into her right pocket, her back pocket, inside her coat... Nothing.
- 7 Mr. Wokum instantly realized the girl's situation and noticed the panicked look on her face. He looked over at his wife and smiled. "Hey, little girl," he laughed. "I heard you were doing really well in school. You got straight A's on your report card, didn't you? I haven't seen your father look so happy in a long time. I think you deserve a little treat." Mrs. Wokum was already wrapping the box in a paper bag.
- 8 Some 20 years later, the box still looked as bright and beautiful as it did when Mr. Wokum gave it to her. Natasha was busy and sometimes stressed out as a mother of two, but she never forgot that a little kindness can go a long way. And her daughter was getting perfect scores at school, too. The girl didn't share the same hobbies as her mother, but there was a set of Rockin' Girl comic books she'd had her eye on at the bookstore.

【訳】 5 ①メドウランズ・レースウェイは、彼女の家から車で90分のところにあった。②普通は、彼女の父親の方がナターシャを揺さぶり起こして学校へ行かせる役だったのだが、この日曜日は、彼女は5時に起きて、父親をベッドから起こすためにできる限りの大きな音を立てた。③彼はブツブツ言って、Tシャツを着、コーヒーマグカップを満たし、黄色いトラックを発車させた。④メドウランズまでの途中で、ナターシャの父は高速道路のある出口を出ようと合図を出した。⑤「何してるの?」とナターシャが叫んだ。⑥「朝ごはんを食べるために止まろうと思っただけだよ」と彼女の父親はびくびくしながら答えた。⑦ナターシャは固く首を横に振った。⑧彼は高速道路にのったまま進み、レースウェイの軽食堂に着いたらそこでドーナツでも食べようと思った。⑨2人は7時ちょっと前にフリーマーケットに着いた。⑩ナターシャは、父親を振り返りさえせずに、骨董品屋の方に全速力で走った。⑪彼女がウォークムさんのテーブルで最初に見たものは、1961年物の豪華な木製の赤い箱で、側面に鮮やかなBCコーラのロゴがついていた。⑫状態も申し分なかった。⑬彼女は、ある骨董品のガイドブックで、50ドルの値をつけたそれを見たことがあったが、ウォークムさんはそれに20ドルを求めている。⑭「いただき!」と彼女は大きくほほえんで思った。

段落要旨

- 5 フリーマーケットの開かれるある日曜日に、ナターシャは5時に起きて父親をたたき起こし、車を走らせ、途中朝食を食べたいという父に反対してまで、市場に直行した。
- 6 フリーマーケットに早く着いたナターシャは、気に入っていた木の赤い箱を買おうと骨董品屋に走ったが、財布がないことに気づいた。
- 7 骨董品屋は彼女の状況を理解し、学校の成績がよかったほうびとしてその箱を彼女に無料であげた。
- 8 20年たっても彼女は小さな親切を決して忘れず、同じように成績のよい自分の娘に、そのほうびとして、コミックのセットをあげようと思った。
- 9 彼女は、財布を取り出そうと左のポケットに手を入れ、祖母からもらった誕生日のお祝い金を使おうとした。⑩財布はそこになかった。⑪それから右のポケットに手を入れ、お尻のポケットに、上着の内側に…⑫何もなかった。
- 13 ウォークムさんは即座にその少女の状況を理解し、彼女の顔のパニックになっている表情に気づいた。⑭彼は妻の方を見て、そしてほほえんだ。⑮「やあ、お嬢ちゃん」と彼は笑った。⑯「学校で本当によくできるって聞いたよ。成績表は全部Aだってね。⑰あんたのお父さんが、あんなにうれしそうな顔をするのをしばらく見たことがなかったよ。⑱あんたはちょっとしたごほうびをもらってもいいと思うんだ」⑲ウォークムさんの奥さんは、もうすでにその箱を紙袋に包んでいた。
- 20 年ほどたった後でも、その箱は、ウォークムさんがそれを彼女にくれたときと同じくらい、鮮やかで美しく見えた。②ナターシャは忙しく、2児の母として疲れ切ってしまうこともあるが、小さな親切が大いに役に立つことがあることを決して忘れていなかった。③そして、彼女の娘も学校で満点を取っていた。④その子は母親と同じ趣味を持っていたが、彼女が目をつけてきたロッキング・ガールのコミックのセットが本屋にあった。

正解へのプロセス

- ▶ ナターシャが首を横に振った場面は、第5段落で描かれている。
- 【第5段落第6文】
「父親は、朝食を食べるために車を止めようとした、と言った」
- 【第5段落第7文】
「ナターシャは首を横に振った」
- 【第5段落最終文】
「父親は高速道路をそのまま進み、目的地で朝食をとることに決めた」
- 【第6段落第1、2文】
「到着すると、ナターシャは骨董品屋の方に全速力で走った」
- ▶ 以上から、ナターシャが早く骨董品屋に行きたかったことがわかる。よって①が正解。

正解へのプロセス

- ▶ ウォークムさんについては、第6、7段落で描かれている。
- 【第6段落第5文】
「ウォークムさんは赤い箱に20ドルを求めている」 →①が不適
- 【第7段落第4、5文】
「学校の成績がよいと聞いたよ、とウォークムさんは言った」
- 【第7段落第6文】
「お父さんのあんなにうれしそうな顔はしばらく見ていなかった、とウォークムさんは言った」
- ▶ 以上から、ウォークムさんはナターシャの成績について父親と話をしたと考えられる。よって④が正解。

正解へのプロセス

- ▶ 最終段落を中心に情報を整理する。
- 【第7段落第7、8文】
「ナターシャは、よい成績を取ったほうびとして赤い箱をもらった」
- 【最終段落第1、2文】
「赤い箱は当時の姿のままで、彼女は小さな親切が役立つことを忘れていなかった」
- 【最終段落第3文】
「彼女の娘も学校で満点を取った」
- 【最終段落第4文】
「娘が目をつけているコミックが本屋にある」
- ▶ 以上から、ナターシャは、かつて自分がもらったことを娘にしようと考えていることが推測できる。よって①が正解。

問3

- 問3 Why did Natasha shake her head when her father almost stopped for breakfast? 43
- ① She did not want to be late.
② She did not want to eat at the flea market.
③ She had brought breakfast with her.
④ She wanted to go back and get her wallet.

- 【訳】 ナターシャは、父が朝食のために止まりかけたとき、なぜ首を横に振ったか。 43
- ① 彼女は遅れたくなかった。
② 彼女はフリーマーケットで食べたくないかった。
③ 彼女は朝食を持ってきた。
④ 彼女は戻って財布を取りに行きたかった。
- 【解説】 ① 第4段落第4～6文にある、遅く行ったため欲しいものが手に入らなかったという経験があったので、これが正解。
② 彼女が何かを食べる話は述べられていないので、不適。
③ ④同様、彼女が朝食を用意したという記述はないので、不適。朝食を食べたかったのは父親である。
④ 財布を忘れたことが後に出てくるが、この段階ではまだ気づいていないので、不適。

問4

- 問4 What is most likely true about Mr. Wokum? 44
- ① He bought the red box for Natasha.
② He taught at a school in Natasha's town.
③ He was curious about the red box.
④ He was friends with Natasha's father.

- 【訳】 ウォークムさんについて、真実である可能性が最も高いものはどれか。 44
- ① 彼はナターシャに赤い箱を買ってあげた。
② 彼はナターシャの町の学校で教えていた。
③ 彼は赤い箱について知りたがっていた。
④ 彼はナターシャの父親と友達だった。
- 【解説】 ① 彼は骨董品を売る人で、「彼女に買ってあげた」という記述もないので、不適。
② 第7段落で彼女が学校で優秀なことは示されているが、これはウォークムさんが人づてに聞いた話として描かれており、彼が教師であると想像するのは無理がある。
③ ウォークムさんが赤い箱に関心があったことを示唆する記述はないので、不適。
④ 第7段落第4～7文から、2人が知り合いである可能性が高いと思われるので、これが正解。

問5

- 問5 At the end of the story, what does Natasha most likely decide to do? 45
- ① Buy her daughter a reward for good grades.
② Give the red box to her daughter.
③ Go to see Mr. Wokum with her daughter.
④ Inspire her daughter to study hard.
- 【訳】 物語の最後のところで、ナターシャは何をしようと思った可能性が一番高いか。 45
- ① よい成績を取ったことに対して娘にほうびを買ってあげる。
② その赤い箱を娘にあげる。
③ 娘と一緒にウォークムさんに会いに行く。
④ 娘を激励して熱心に勉強させる。

- 【解説】 ① 最終段落第3、4文から、自分が若い頃にごほうびをもらってうれしかった経験を娘にもさせたいと推測できるので、これが正解。
② 最終段落第4文から、赤い箱を娘にあげても喜ばないと推測できるので、不適。
③ ナターシャが約20年前に会ったウォークムさんと自分の娘を会わせることはやや不自然で、それを示唆する記述もないので、不適。
④ 学校で満点を取った娘を激励しさらに勉強させることは不自然なので、不適。

段落展開

(1)
 話題「自動車と公共交通機関の
 環境面への影響の概論」
 主旨「公共交通機関の不人気は
 経済、環境面で深刻な問題
 である」

米国は自動車社会
 ・公共交通機関は不便で未発達
 ・米国人は車を運転することを
 好む
 ↓
 米国の経済的、環境的な深刻な
 問題

(2)
 話題「米国の地球温暖化ガス排
 出の現状」
 主旨「米国が世界の地球温暖化
 ガスの約25%を排出し、
 自動車はその大きな要因」

・米国の地球温暖化ガス排出量
 は、世界総量の25%
 ・自動車が主な排出元

(1) A sign in San Diego proudly advertises “Welcome to Car Country!” Although the sign is an advertisement for a local car dealership, the meaning also seems like it could apply to the entire city. San Diego, like many American cities, lacks a wide-scale train or subway network, and although there is a system of public buses, it can be difficult to use because it runs infrequently and during limited hours. The reason for this absence of public transportation isn't hard to figure out: San Diegans, like people all over the United States, have much preferred driving their own personal cars for work or for play to using public transportation. And while the consequences of this decision may benefit car salespeople like the ones who came up with the advertisement above, they harm just about everyone else. The decline in use of public transportation is a serious problem for the country's economic and environmental health.

(2) For example, it is well known that the United States is a major leader in creating the pollution that helps create destructive climate change: in fact, around 25% of the world's global warming gases are created in the U.S. alone! And while some of those gases are the product of heavy industry, the enormous majority of them come from privately-owned cars that run on gasoline. Even Americans who live in cities with excellent public transportation systems such as San Francisco and New York City often choose to drive themselves places.

訳

① サンディエゴの看板は「ようこそ、自動車の国へ！」と堂々と広告している。② この看板は地元の車販売会社の広告なのだが、その意味はまた、その都市全体に当てはまるようだ。③ サンディエゴは、他の多くの米国の都市と同様、広範囲の鉄道、地下鉄のネットワークがない。公共のバス網はあるが、本数が少なく、限られた時間帯しか走らないので、利用するのは難しいことがある。④ この公共交通機関の欠如の理由を見つけるのは難しい。サンディエゴの住民は米国中の人々と同様、仕事にも遊びにも、公共交通機関を使うよりも自家用車を使う方をずっと好むのだ。⑤ この決定の結果は、先に述べた広告を掲げたような車の販売員たちには利益になるか

もしれないが、他のほぼすべての人々を害している。⑥ 公共交通機関の利用が減少することは、この国の経済、環境の健全にとって深刻な問題なのである。⑦ 例えば、破滅的な気候変動を作り出す助けとなる汚染を生み出すことにおいて、米国は、主要な先導者であることは良く知られていて、事実、世界の地球温暖化ガスのおよそ25パーセントは、米国だけで作り出されているのである。⑧ そして、それらのガスのいくらかは重工業の産物であるとはいえ、そのほぼ大部分は、ガソリンで走る個人所有の車から生じているのである。⑨ サンフランシスコやニューヨークのような素晴らしい公共交通機関のある都市に住む米国人でさえ、自分で方々へ運転していくことを頻繁に選ぶ。

語句・表現

1.1 sign 「看板」	1.6 transportation 「交通機関」	1.12 major 「主要な」
1.1 proudly 「堂々と」	1.6 figure out 「見つけ出す」	1.12 leader 「先導者」
1.1 advertise 「広告する」	1.6 San Diegans 「サンディエゴの住民」	1.13 pollution 「汚染」
1.2 advertisement 「広告」	1.7 prefer A to B 「BよりもAを好む」	1.13 destructive 「破滅的な」
1.2 dealership 「販売会社」	1.8 consequence 「結果」	1.13 climate 「気候」
1.3 apply to ~ 「～に当てはまる」	1.9 benefit 「利益になる」	1.15 heavy industry 「重工業」
1.3 entire 「全体の」	1.9 salespeople 「セールスマン」	1.16 privately-owned 「個人所有の」
1.3 lack ~ 「～がない、～を欠く」	1.10 decline 「減少」	1.17 excellent 「素晴らしい」
1.3 wide-scale 「広範囲の」	1.10 use 「利用」	1.18 choose 「選ぶ」
1.5 infrequently 「頻度が低く、まれに」	1.11 environmental 「環境的」	1.18 drive oneself places 「自分で方々へ運転していく」※ places は副詞的に用いられている。
1.6 absence 「欠如、ないこと」		

因果関係を把握する問題

段落全体の因果関係を正しく要約しているものを選ぶ。

→ 第3文に

「サンディエゴの公共交通機関のネットワークがなく、不便である」

とあり、その理由は第4文で

「その理由を見つけ出すのは難しくない。自家用車を利用する方をずっと好むからである」

と述べられている。よって、正解は②。

〈though (although) ... と The reason for ...〉

▶ 第3～4文を接続詞や文頭の語句で、構成を把握しよう。

(第3文) although S' + V' ..., S + V ~.

(第4文) The reason for ~

これを日本語で考えると以下の通り。

「…ではあるが、～だ。一理由は」

althoughは譲歩表現で、逆接と同じように対立する情報を並べ、その後でその対立を説明する表現へと続くことが多い。

複数の文を要約する問題

第2段落の内容で述べられている米国の事情と一致するものを選ぶ。

→ (第1文) 「米国は大量の地球温暖化ガスを放出している」

(第2文) 「ガスの大部分は自家用車からのものである」

(第3文) 「米国人は公共交通機関があっても自家用車を利用する」

以上から、「自家用車を好むため、環境を害する」という内容に一致する③が正解。

〈譲歩表現 While ... 「…とはいえ」 Even ... 「…でさえ」〉

▶ 「譲歩」とは「条件を変えてもそれが成立することを示す強意表現」といえる。譲歩の語句がある場合、その帰結部分(下線部分)が強調されている。

(第2文) And while some of those gases are ..., the enormous majority of them come from privately-owned cars

(第3文) Even Americans ... often choose to drive themselves places.

[salesperson]

日本語でも使われている salesman という語は男性を想定している語であり、性差別につながるという主張から、man を職業名に使わなくなった。米国では policeman, fireman などを避け、他の多様な非差別言語に言い換えるよう政府が通達を出している。次のような語が定着しつつある。

chairman → chairperson 「議長」
 policeman → police officer 「警察官」
 fireman → fire fighter 「消防士」

mailman → postal worker 「郵便局員」
 stewardess → flight attendant 「(旅客機の) 客室乗務員」
 businessman → businessperson 「実業家」

第1段落

問1

問1 People in San Diego don't use public transportation much because 46

- ① they don't want to pay the high costs of buses and trains
- ② they prefer to use their cars for any purpose
- ③ they think the U.S. is polluting more than its share by owning cars
- ④ they want to abandon public transport for car ownership

訳 サンディエゴの人々が公共交通機関をそれほど使わないのは、46 からである。

- ① 彼らはバスや鉄道の高い料金を払いたくない
- ② 彼らはさまざまな目的で自家用車を利用することを好む
- ③ 車を所有していることで、自国に相当以上の汚染をしていると思っている
- ④ 車の所有にむけ、公共交通機関を廃止したい

解説/選択肢の研究

- ① 「サンディエゴのバスや鉄道の料金が低い」や「人々がその料金を払いたくない」といった内容は述べられていないので、不適。
- ② 第3文から第4文の内容に一致する。
- ③ 車の所有で相当の汚染をしていると思っているのであれば、公共交通機関を利用するはずなので、不適。
- ④ 第4文にあるように、人々は自動車の利用を好んでいるだけで、公共交通機関を積極的に廃止したいと考えているということは述べられていないので、不適。

語句 abandon ... for ~ 「～のために…を捨てる」 transport = transportation

問2

第2段落

問2 According to paragraph (2), in the United States 47

- ① heavy industry is producing more global warming gases than privately-owned cars do
- ② only the people in the cities with good public transportation systems know well how environmentally friendly buses or trains are
- ③ the environment suffers because many people prefer using privately-owned cars to public transport
- ④ 25 % of the global warming gases are being produced from heavy industry

訳 段落(2)によると、米国では 47

- ① 重工業が、個人所有の車よりも多くの地球温暖化ガスを産出している
- ② よい公共交通機関のある都市に住む人々だけが、バスや鉄道がいかに環境にやさしいかをよく知っている
- ③ 多くの人が公共交通機関よりも個人所有の車を使用するのを好むため、環境が害されている
- ④ 25%の地球温暖化ガスが重工業から産出されている

解説/選択肢の研究

- ① 第2文の内容に矛盾しているので、不適。
- ② 「公共交通機関が環境にやさしい」ことを誰が知っているのかについては述べられていないので、不適。
- ③ 第2段落全体の内容に一致しているので、正解。
- ④ 第1、2文の内容に矛盾する。25%という数字は世界中で排出される地球温暖化ガスに占める米国の割合なので、不適。

語句 environmentally friendly 「環境にやさしい」 suffer 「苦しむ、害される」

段落展開

(3) 話題「米国の地球温暖化ガス排出の問題点」
主旨「自家用車は米国の汚染総量の半分を占める」

米国の汚染の半分は車から排出
↓
公共交通機関利用で改善される
↓
米国人はなぜ利用しないのか？

(4) 話題「米国人が車を好む理由 1」
主旨「自家用車の所有は米国人にとって力強さの象徴だ」

車は経済的成功の象徴
「自動車所有」＝「経済的成功」

(5) 話題「米国人が車を好む理由 2」
主旨「自家用車の所有は米国人にとって自由を連想させる」

車は自由を連想させる
⇕
(公共交通は)
・魅力的でない
・時間的な制約がある

【訳】 3 ①環境学者ロバート J. シャピロによると、2億台の自家用車と軽トラックが米国が出す汚染の50%の原因となっている。②だがしかし、公共交通機関は10億ガロンに近い米国人の使うガソリンを節約し、何十億トンの危険なガスを減らしている — そしてそれは、現在の公共交通機関利用の水準のことなのだ。③もし米国の都市や市民が、車を運転するかわりに公共交通機関を使うのだというより強い意欲を持てば、さらに何十億ガロンのガソリンを節約し、何十億トンの気候変動を引き起こすガスを削減できるだろう。④ならば、なぜもっと多くの人々がその決心をしないのだろうか。⑤理由の1つは、車は米国において常に強力なシンボルであるということだ。⑥多くの個人や家族にとって1台の車（あるいは2台、3台）は経済的成功の印なのだ。⑦そして不幸にも、多くの最も高価で最も

(3) According to environmental scientist Robert J. Shapiro, 200 million private cars and light trucks are responsible for 50% of the U.S.'s pollution. However, public transportation saves Americans close to one billion gallons of gasoline, and reduces dangerous gases by billions of tons — and that's at current levels of public transportation use. If American cities and citizens made a stronger commitment to using public transportation instead of driving, they could save billions more gallons of gas, and reduce climate-changing gases by billions more tons. So why don't more people make that decision?

(4) One reason is that cars have always been powerful symbols in America. For many individuals and families, a car (or two, or three) is a sign of financial success. And unfortunately, many of the most expensive and impressive cars are the least efficient when it comes to using fuel. A gigantic Sport Utility Vehicle (SUV) may impress your neighbors, but it will barely go 8 kilometers per liter of gasoline. This same mental association between cars and wealth is boosting car ownership in China as well, where people who are finally beginning to taste real wealth suddenly want to prove their success to others by owning an automobile.

(5) Even more powerful, though, is the association many people in America make between car ownership and the latitude that it offers. Public transportation isn't usually as glamorous as driving down the Pacific Coast Highway at one hundred forty kilometers an hour in your very own red sports car; personal cars offer people the feeling that they can go anywhere at any time without having to wait or arrange their schedule to fit someone else's.

印象的な車は、燃料を使うことになると最も効率が悪い。④巨大なスポーツ用多目的車(SUV)は近所に強い印象を与えることができて、ガソリン1リットルあたり、かろうじて8kmほどしか走らない。⑤この車と富の間の心的な連想が中国でも自動車の所有を急増させている。本当の富の味をついに味わい始めた人々は、車を所有することで他人に自分の成功を急に証明したくなるのだ。⑤①しかし、さらに強いのは(強い理由は)、米国の多くの人々が自動車所有とそれがもたらす自由を結びつける連想である。②自分の所有する赤いスポーツカーに乗り、時速140キロで太平洋岸ハイウェイを走ることになれば、たいてい公共交通機関はそれほど魅力的ではない。個人所有の車は人々に、誰か他の人のスケジュールを待ったり合わせたりする必要なく、いつでもどこへでも行けるのだという感覚を与えるのだ。

語句・表現

L.19 according to ~ 「～によると」	L.24 instead of ~ 「～の代わりに」	L.30 Sport Utility Vehicle 「スポーツ用多目的車」
L.19 private car 「自家用車」	L.25 gas 「ガソリン、気体」	L.30 impress 「印象を与える」
L.20 light truck 「軽トラック」	L.25 climate-changing 「気候変動を引き起こす」	L.31 barely 「かろうじて」
L.20 responsible for ~ 「～の原因となる、～の責を負う」	L.28 individual 「個人」	L.31 mental association 「(頭のなかの) 結びつけ、連想」
L.21 close to ~ 「～に近い」	L.28 financial 「経済的」	L.32 boost 「つり上げる」
L.21 billion 「10億」	L.29 impressive 「印象的な」	L.33 prove 「証明する」
L.21 gallon 「ガロン(液量の単位)」	L.29 efficient 「効率的な」	L.36 latitude 「自由(度)」
L.21 gasoline 「ガソリン」	L.30 when it comes to ~ 「～ということになると」	L.37 glamorous 「魅力的な」
L.22 reduce 「削減する」	L.30 fuel 「燃料」	L.39 arrange 「手配する」
L.23 commitment 「意欲」	L.30 gigantic 「巨大な」	L.40 fit 「合わせる」

英文の意図を推論する問題

本文中の該当部分の意図を、前後の内容から推論する。

▶ 該当部分は第3段落第2文にあり、「そして、それは現在の公共交通機関利用の水準のことである」という意味。このthatは第2文前半の内容「公共交通機関は10億ガロンに近いガソリンを節約し、数十億トンのガスを減らしている」を指している。

▶ 前後の内容は以下の通り。

第1文「自家用車と軽トラックが米国の汚染総量の半分を占める」

第2文「公共交通機関は多くのガソリンと地球温暖化ガスを削減する」

第3文「もっと利用すれば、より多くのガソリンとガスを削減できる」

▶ 該当部分が「現在の水準でさえ多くのガソリンとガスを削減できている」という意図であれば、第3文とのつながりが自然になる。よって、①が正解。

文脈から単語の意味を推測する問題

下線部の単語を前後の文脈の内容から推測する。

▶ 下線部を含む文の内容だけでは選択肢を絞り込むことができない。

▶ 段落の最初で、Even more powerful, though ... 「しかし、さらに強いのは、…」と始まるので、前段落の内容を継続しているとは考えにくい。よって後続の文とのつながりを検討する。

下線部を含む文

「しかしさらに強い理由は、米国の多くの人々が自動車所有とそれがもたらす④9を結びつける連想だ」

第5段落第2文

「自分の車で走ることによって公共交通機関は魅力的でない。個人所有の車は他人に気兼ねなくいつでもどこへでも行ける感覚を与える」

下線部を含む文が段落のトピックセンテンスで、第2文がその具体的な説明をしている。第2文にある「気兼ねなくいつでもどこへでも行ける感覚」に最も近い②「自由度」が正解。

【セミコロン(;)は接続詞と同じ】

L.36 Public transportation isn't usually as glamorous ... in your very own red sports car; (= because) personal cars offer people the feeling that they can go anywhere at any time without having to wait or arrange their schedule to fit someone else's.

▶ セミコロン(;)は、コロン(:)よりは強く、ピリオド(.)よりは弱い句読点だと説明されるが、確かにセミコロンのあとは文(あるいは文の一部が省略された句)が来ることが多い。つまり接続詞と同じである。たいていはandのような意味の弱い接続詞が省略されているが、逆接(but)や理由を意味するものも多い。よって、セミコロンがあったときには、それがどのような接続詞の意味になるのかを考える必要がある。この文では「(理由)なぜなら」として解釈するとよい。

問3

第3段落

問3 The statement "and that's at current levels of public transportation use" implies that 48.

- ① increased levels of public transport use would be even more beneficial
- ② past levels of public transportation use were high enough
- ③ people won't use public transportation any more in the future
- ④ public transportation use is unfortunately likely to decline very soon

【訳】 「そしてそれは、現在の公共交通機関利用の水準のことなのだ」という部分は、48ということを示唆している。

- ① もっと公共交通機関を使うようにすればさらに有益だろう
- ② 過去の公共交通機関の利用水準は十分に高かった
- ③ 将来、人々は公共交通機関をもう使わなくなるだろう
- ④ 公共交通機関の利用は、残念ながらすぐに減少することになるだろう

【解説/選択肢の研究】

- ① 第2、3文の内容に合っているので、正解。
- ② 過去の公共交通機関の利用状況は述べられていないので、不適。
- ③ 将来、人々が公共交通機関を使わなくなるという予想は述べられていない。不適。
- ④ 公共交通機関の利用が減少するという予想は述べられていないので、不適。

【語句】 increased level 「さらに高いレベル」 beneficial 「有益である」

問4

第5段落

問4 The word latitude in Paragraph (5) is closest in meaning to 49.

- ① degree of attention
- ② degree of freedom
- ③ degree of pollution
- ④ degree of success

【訳】 第5段落のlatitudeという単語は意味の上で49と一番近い。

- ① 注目度
- ② 自由度
- ③ 汚染度
- ④ 成功度

【解説/選択肢の研究】

- ① 第5段落では「注目度」についての内容は述べられていないので、不適。
- ② 第5段落第2文目のセミコロンより後の文章で述べられていることを抽象的に表しており、この段落のトピックセンテンスとしてふさわしい内容になるので、これが正解。
- ③ 第5段落では「汚染」についての内容は述べられていないので、不適。
- ④ 第4段落で述べられている「車は経済的成功の印である」を表している表現。「さらに強い理由」が述べられている第5段落の内容ではないので、不適。

段落展開

(6) 話題「米国の車依存改善へのヒント1」

主旨「公共交通機関を魅力的にすることが米国人の車依存の改善策になるだろう」

米国人の車依存を解決するには
・公共交通を魅力的にする
(日本) 列車は清潔、快適
↓ (しかし)
(米国) 地下鉄は汚く、危険

(7)

話題「米国の車依存改善へのヒント2」

主旨「公共交通機関に肯定的な印象を与えることは可能かもしれない」

今の米国で、車は生活の大きな部分を占める
(しかし)

鉄道が魅力的な時代があった
↓
公共鉄道輸送に肯定的イメージを回復できるかもしれない

(8)

話題「米国の車依存に対する改善方法の提案」

主旨「公共交通機関に肯定的な印象を植えつけることで改善できるかもしれない」

米国では車を宣伝、販売し続けてきた

↓
その戦略を利用できないか

↓
公共交通機関が再び評価されるのではないか

【訳】 6 ①では、米国人の不健康な車への愛着の解決策は、米国人を教育し、車を運転することに違った感情を抱かせることなのだろうか、それとも公共交通機関をもっと魅力的で刺激的なものにすることなのだろうか。②日本では、「新幹線」には刺激的な、ロマンチックなイメージがあり、都市部の混み合った列車でさえも清潔で快適で、人々が当惑する心配もなく利用できるようにされている。③悲しいことに、ニューヨークの地下鉄と東京の地下鉄を比較すれば、ニューヨークの列車は汚く、安全でなく、要するに魅力的でないことがわかるだろう。④一方、日本ではもともと公共交通機関を利用することに熱心なので、鉄道会社は車両や線路を維持する資金があり、そのため日本の列車がとても優れているという可能性もある。

7 ①米国人が列車や地下鉄に夢中になることは決してないだろうという人もいる。それはただ、車があまりに彼らの生活の中で大きな部分となっているからだ。②しかし、米国の歴史において、ほとんどの人々が鉄道につ

(6) So is the solution to Americans' unhealthy love affair with cars educating Americans to feel differently about driving, or making public transportation more glamorous and exciting? In Japan, the "bullet train" has an exciting, romantic image, and even crowded city trains are clean and comfortable, encouraging people to use them without fear of embarrassment. Sadly, comparing the subways in New York City to the subways in Tokyo will show that New York trains are dirtier, less safe, and altogether less attractive. On the other hand, it is possible that Japanese trains are so good because people are already enthusiastic about using public transportation, and so train companies have the money to maintain their train cars and tracks.

(7) Some people say that Americans will never really get excited about trains and subways, because cars are simply too big a part of their way of life. But you don't have to go very far back in U.S. history to find a time when most people in America thought of trains as romantic and appealing, a time when taking a long trip by train was a very sophisticated thing to do. There might be a way to restore that positive image to public train transportation without charging people so much money they couldn't afford to buy a ticket.

(8) Anyway, American advertisers have spent years and years learning how to sell people cars. It isn't too much to ask that they start using some of that strategy to sell people on the benefits of public transportation, is it? Studies have shown that environmentally friendly products already have a positive image in American consumers' minds — if we can just find a way to combine that positive image with the glamour and the romance of car ownership, we may be able to create a new golden age of public transport. And for the planet's sake, which means for our sake too, the sooner we do so, the better.

いてロマンを感じ、魅力を感じていた時代、列車の長旅がとてもおしゃれなことであった時代を見出すのに、それほど遠くさかのぼる必要はない。⑤人々にチケットが買えなくなってしまうほどのお金を払わせることなく、公共の鉄道輸送に肯定的なイメージを回復する手段は、もしかするとあるのかもしれない。

8 ①とにかく、米国の広告主たちは何年もかけて人々にいかに車を買うかということを学んできた。②公共交通機関の利点を人々に売り込むために、そういった戦略を彼らに使い始めてもらうのはそれほど度を越した願いではないのではないだろうか。③研究によると、すでに環境に優しい製品は米国人の消費者の頭に肯定的なイメージを植えつけたことがわかる — もし私たちが、その肯定的なイメージと、自動車所有の魅力と愛着とを結びつける方法を見つければ、公共交通機関の新たな黄金時代を作り上げることができるかもしれない。④そして、地球のために、つまり私達のためなのだが、それを実行するのは、早ければ早いほどよい。

複雑な構造の英文の内容を要約する問題

過去の事実が書かれている箇所を探し、正しく言い換えられているものを選ぶ。

▶ 第7段落第2文に

But you don't have to go very far back in U.S. history to find ...
「しかし、米国の歴史の中で...を見出すのに遠くさかのぼる必要はない」とあり、その中でかつての鉄道旅行に関する印象が述べられている。

▶ find以降の構造は以下の通り。

～to find a time when [1], a time when [2].

「[1]鉄道についてロマンチックで魅力的だと感じていた時代、[2]列車の長旅がおしゃれなことであった時代を見出す」

▶ 本文中の romantic, appealing, sophisticated を fashionable 「おしゃれな」、refined 「洗練された」と、言い換えている②が正解である。

段落の話題を確認する問題

▶ (3)～(7)の各トピックセンテンス(各段落の内容を端的に表す文)の内容と選択肢を照合する。

(3)「公共交通機関はガソリン使用量とガスを減らしている」(第2文)
→②「公共交通機関の利点」

(4)「米国での車は力強さと経済的成功の印」(第1、2文)
→④「強さと成功の象徴」

(5)「米国の多くの人々が自動車所有と自由を結びつける」(第1文)
→①「自家用車と自由」

(6)「米国人の車への愛着の解決策を考えるにあたり、日本では…」(第1、2文)
→③「他国の輸送機関との比較」

(7)「米国ではほとんどの人が鉄道についてロマンを感じ、…」(第2文)
→⑤「米国人が以前持っていた鉄道への印象」

語句・表現

1.41 solution 「解決策」

1.41 unhealthy 「不健康な」

1.41 love affair 「夢中になること、恋愛、情事」

1.43 glamorous 「魅力的な、魅惑的な」

1.43 bullet train 「超特急列車、新幹線」

1.44 encourage 「促す」

1.45 fear 「心配、恐れ」

1.45 embarrassment 「当惑」

問5

第7段落

問5 According to paragraph (7), 50.

- ① American train travel used to be a lot more convenient than it is now
② American trains were once seen as more fashionable and refined
③ Americans tend to take long trips either by train or in their own cars
④ Americans used to be more aware of the environment than they are now

【訳】 段落(7)によると、50.

- ① 米国での列車の旅は、今よりもずっと便利だった
② 米国の列車は、かつてはおしゃれで洗練されたものとして見られていた
③ 米国人は列車か自家用車のいずれかで長旅をする傾向がある
④ 米国人はかつて、現在よりももっと環境を意識していた

解説/選択肢の研究

① 過去の列車の旅に関する米国人が持っていた印象は述べられているが、それが「便利だった」とは述べられていないので、不適。

② 第2文の内容に一致。

③ 長旅で利用する交通手段の傾向に関する記述はないので、不適。

④ 米国人が過去にどのような環境意識を持っていたかは触れられていない。また、第8段落に「米国人が近年、環境に優しい製品を評価している」とあり、今より強く意識していたとは考えにくいので、不適。

【語句】 refined 「洗練された」 (be) aware of 「～を意識して、～を知っている」

B

第3～8段落

問6

Paragraph	Content
(3)	51
(4)	52
(5)	53
(6)	54
(7)	55
(8)	Conclusion

- ① A person's car and freedom
② Advantages of public transportation
③ Comparison with transportation in another country
④ Signs of strength and achievement
⑤ The impression of railways that Americans once had

【訳】

- (8) 結論
① 自家用車と自由 ② 公共交通機関の利点
③ 他国の輸送機関との比較 ④ 強さと成功の象徴
⑤ 米国人が以前持っていた鉄道への印象

解説/選択肢の研究

左を参照。【語句】 comparison 「比較」 strength 「強さ」 achievement 「成功」

語句・表現

1.45 sadly 「悲しいことに」

1.45 compare 「比較する」

1.46 dirty 「汚い」

1.47 altogether 「要するに、完全に」

1.48 enthusiastic 「熱心な」

1.49 train company 「鉄道会社」

1.49 maintain 「維持する」

1.49 track 「線路(=rail)」

1.53 appealing 「魅力のある、訴える」

1.54 sophisticated 「おしゃれな、洗練された」

1.54 restore 「回復する」

1.54 positive 「肯定的な」

1.56 afford 「(経済的に) 余裕がある」

1.58 strategy 「戦略」

1.59 benefit 「利益」

1.61 consumer 「消費者」

1.61 combine 「結びつける」

1.62 ownership 「所有」

1.62 golden age 「黄金時代」

1.63 for one's sake 「～のために」

1.63 planet 「惑星」(ここでは地球)